令　和　元　年　度

# 事　業　報　告　書

社会福祉法人逗子市社会福祉協議会

目次

前文・・・

（５）ひとり暮らし高齢者訪問指導事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
７．さくら貝サービス事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
（１）居宅介護支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
（２）居宅訪問介護サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
（３）障害者総合支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
８．地域包括支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
（１）総合相談支援業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
（２）権利擁護業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
（３）包括的・継続的ケアマネジメント業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
（４）介護予防ケアマネジメント業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
（５）認知症及び地域活動に関する取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
（６）地域包括ケアシステム構築に向けての取り組み・・・・・・・・・・・・・・・31
（７）地域ケア会議推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
（８）生活支援・介護予防サービス体制整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・32
（９）その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

Ⅳ．その他
１．逗子市福祉会館管理運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
２．基金等運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
（１）あゆむ銀行の運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
（２）福祉基金の運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
３．車いす・イベント機器の貸出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
４．社会福祉実習生の受け入れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
５．駐車場管理運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
６．その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
（１）神奈川県共同募金会逗子市支会事務局・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34

# 令和元年度逗子市社会福祉協議会事業報告

社会福祉法や介護保険法の改正など、社会福祉法人が地域に求められる役割が大きく変化しているなかで、令和元年度の逗子市社会福祉協議会においては、関係機関・市民等と連携し、様々な地域福祉の推進を図ることができました。

令和元年度の重点事業の実施結果は以下の通りです。

## １．総合相談支援体制の強化

各部署単位で様々な相談を受け、解決に向けて支援を行うとともに、部署間の連携により解決への糸口を見出す取り組みも実施しました。また、組織内での意識共有、問題点の把握により、次年度に向けての強化方針をまとめました。

## ２．地域における支え合いの仕組みづくり

「地域安心生活サポート事業」と、「生活支援・介護予防サービス体制整備事業」（逗子市受託事業）を連動して実施し、地域における支え合いを目的とした仕組み作りを継続的に行いました。また、小学校の休校に伴う児童世帯への支援として、「お弁当大作戦」を地域団体と協働で実施し、新たな地域支援の可能性と課題を見出すことができました。

## ３．福祉の人材育成活動

地域における介護人材育成のため、「介護職員初任者研修」（神奈川県指定）を実施しました。また、小中学生を対象とした福祉教育を実施し、今後の共生社会を見据えた取り組みを推進しました。

## ４．法人運営体制の強化

事務局長の選任、人事異動により組織体制の強化及び活性化を図りました。また、各係代表者によるミーティングを定期的に開催し、組織内連携を強化しました。

広報紙さくら貝、ホームページを活用し、活動内容を積極的に周知しました。

以上の内容を中心に事業運営を進めました。各事業における実施内容は、以下のとおりです。

# Ⅰ．法人運営部門

## １．法人運営事業

### （１）評議員会・理事会・監事会・苦情解決第三者委員会・部会・評議員選任解任委員会

当会の運営・経営管理上の重要事項や基本方針・適切な事業執行等の決定を行うため、評議員会・理事会等を次のとおり開催した。

ア　評議員会

・第１回　令和元年６月 11 日

議決事項

議案第１号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会理事・監事の選任について

議案第２号　平成 30 年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事業報告について

議案第３号　平成 30 年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会決算報告について

議案第４号　令和元年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会補正予算第１号について

・第２回　令和元年９月 26 日

議決事項

議案第５号　令和元年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会補正予算第２号について

・第３回　令和２年３月 26 日（議決があったものとみなされた日）

議決があったものとみなされた事項

議案第６号　令和元年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会補正予算第３号について

議案第７号　令和２年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事業計画について

議案第８号　令和２年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会予算について

※第３回評議員会は新型コロナウイルスの影響により開催せず書面同意とした。

イ　理事会

・第１回　令和元年５月 27 日

議決事項

議案第１号　平成 30 年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事業報告について

議案第２号　平成 30 年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会決算報告について

議案第３号　令和元年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会補正予算第１号について

議案第４号　任期満了に伴う次期理事候補者について

議案第５号　評議員会の開催について

・第２回　令和元年６月 11 日

議決事項

議案第６号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会会長の選任について

議案第７号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会副会長の選任について

議案第８号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会常務理事の選任について

議案第９号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会顧問の選任について

・第３回　令和元年８月 22 日

議決事項

議案第10号　令和元年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会補正予算第２号について
議案第 11 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
議案第 12 号　評議員会の開催について

・第４回　令和元年 11 月 25 日

議決事項
議案第 13 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事務局職員就業規程の一部改正について
議案第 14 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会資金運用規程（案）について
議案第 15 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について

・第５回　令和２年１月 27 日

議決事項
議案第 16 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事務局職員就業規程の一部改正について
議案第 17 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
議案第 18 号　評議員会の開催について

・第６回　令和２年３月 20 日

議決事項
議案第 19 号　令和元年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会補正予算３号補正予算について
議案第 20 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について
議案第 21 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
議案第 22 号　社会福祉法人逗子市社会福祉協議会職員の退職手当に関する規程の一部改正について
議案第 23 号　令和２年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会事業計画について
議案第 24 号　令和２年度社会福祉法人逗子市社会福祉協議会予算について
議案第 25 号　評議員会の開催について

ウ　監事会

当会事業の遂行状況、財務の執行・管理状況について、監事による監査を実施した。

・金庫監査　平成31年４月１日
・本監査　　令和元年５月16日
・前期監査　令和元年11月28日

エ　苦情解決第三者委員会

令和元年度苦情件数は０件であった。サービス利用者の権利保護を十分に行えるよう包括的な苦情解決の仕組み「第三者委員会」を組織した。情報交換会は新型コロナウィルスの影響により中止した。

オ　部会

担当理事制を設け、理事と事務局が一体となり課題の共有化を図るとともに解決するための検討協議する場として部会を設置、開催した。

(ァ)法人運営部会

組織的な課題に関する各種検討を行った。

・合計５回開催

(ィ)地域福祉活動計画部会

「生活支援・介護予防サービス体制整備事業」及び「地域福祉推進事業（福祉教育、地域の担い手育成に関する事業)」について、状況報告、意見交換を行った。

・合計２回開催

カ　評議員選任・解任委員会

評議員の選任にともない書面決議での委員会を実施した。

・第１回　令和元年９月６日

・第２回　令和２年２月７日

**（２）研修**

ア　役員等研修

役員等研修として、湘南ブロック社協連絡協議会研修に参加した。また、評議員を対象に生活困窮者自立支援事業をテーマに研修会を実施した。

イ　職員研修

市社協及び県社協等で開催された様々な研修及び各事業に関連する研修等に参加し、役職員の資質向上に努めた。

**（３）社会福祉協議会会員制度**

自主財源の確保や当会活動への参加促進を目的に、市民、団体、企業等の協力により、会員募集活動を実施した。募集方法としては、自治会・町内会、民生委員児童委員等の協力を得ながら行った。

会員概要

・個人会員　（個人）　一口　500 円

・団体会員　（原則、福祉関係団体）　一口　5,000 円

・団体賛助会員　（本会の主旨に賛同する企業、商店等）　一口　5,000 円

※団体賛助会員は、税額控除の対象となるあゆむ銀行（寄付）と選べるよう案内した。

会員・会費実績（前年度比較）

| 区分 | 令和元年度 | | 平成 30 年度 | |
|---|---|---|---|---|
| | 会員数 | 金額 | 会員数 | 金額 |
| 個人会員 | 2,881 名 | 1,701,001 円 | 3,180 名 | 2,087,080 円 |
| 団体会員 | 74 団体 | 495,000 円 | 76 団体 | 470,000 円 |
| 団体賛助会員 | 52 団体 | 295,000 円 | 49 団体 | 270,000 円 |
| 合計 | | 2,491,001 円 | | 2,827,080 円 |

## ２．企画広報事業

**（１）企画**

ア　総合相談支援プロジェクト

総合相談体制構築に向けて体制構築の検討を行った。また、各部署における相談ケース

や課題、業務進行状況等を情報共有する目的で、部署代表者が協議するミーティングを定期開催した。

イ　第五次逗子市社会福祉協議会強化計画の策定

強化計画策定委員会を開催し、第五次強化計画を策定した。

・委員会開催　４回

ウ　福祉功労者の顕彰

社会福祉功労者（民生委員児童委員、ボランティア団体等）や福祉施設等従事者などの顕彰を行い、その功績を讃えた。(神奈川県共同募金会逗子市支会と共催)

・被表彰者　社協関係　25 名　　４団体

共募関係　　５名　　０団体

エ　お互いさまボールペンの販売

地域福祉事業への寄付となるボールペンを福祉会館、青い鳥等で販売。

・販売数 276 本

オ　市民協働事業の実施

逗子市ゼロウェイスト運動貢献のためのペットボトルキャップの回収を行った。

・ペットボトルキャップ 361.2kg 回収。

**（２）広報**

ア　当会ガイドブック・パンフレットの作成

当会及び活動内容を周知するためにガイドブック、パンフレットを作成し配布した。

イ　広報紙「さくら貝」の発行

広報紙「さくら貝」を隔月発行し（１回あたりの発行部数約 4,000 部)、自治会・福祉団体・サロン・施設等へ配布した。また、録音ボランティアグループ「やまばとの会」の協力により、視覚障がい者用テープ版を毎号発行した。

ウ　ホームページの活用

実施事業等の周知の一環として、ホームページ一部改訂し運用した。

# Ⅱ．地域福祉活動推進部門

## １．地域福祉推進事業

### （１）逗子市地域福祉計画・逗子市地域福祉活動計画の推進

第三次逗子市地域福祉活動計画にあたる計画を逗子市地域福祉計画と一体化した計画（逗子市地域福祉計画・逗子市地域福祉活動計画）として策定し、その８年計画施行５年目として逗子市と連携し、地域支援活動を推進した。

・逗子市地域福祉計画・逗子市地域福祉活動計画懇話会

計画の所管評価に対する意見徴収及び進捗状況の確認の場として開催した。

・第１回 令和元年６月 19 日、第２回 令和２年２月 18 日

### （２）地域安心生活サポート事業

小学校区（逗子小・沼間小・池子小・久木小・小坪小）を地域別活動圏域に設定し、地域の中で支援が必要な人を、お互いさまサポーター（地域住民）が見守る体制づくりを推進した。また、市防災安全課、お互いさまサポーター、民生委員児童委員、自治会等と連携し、逗子市避難行動要支援者避難支援計画による名簿も取り入れた支援マップ等の作成を地域住民とともに行った。

・サポーター数　492 名
・利用登録者数　191 名
・サポーターチーム　25 チーム
・サロン活動　19 チーム（地域安心生活サポート事業及びその関連より派生したサロンが継続運営されている）

逗子小学校地区

| 地区名 | 取り組み内容 |
|---|---|
| 逗子３・４丁目地区 | チーム名：お互いさま逗子３・４　サポーター25 名　登録者１名<br>サロン：ご近所ひろばお休み処in逗子地区　毎月第３火曜日 10 時～11 時 30 分　市民交流センター駐輪場・桜逗会館<br>サポーター集会：毎月第３火曜日 11 時 30 分～12 時 30 分<br>ニーズ対応及び､認知症の方へサロン送迎支援等を実施。 |
| 逗子６丁目地区 | チーム名：逗子６丁目サロン　サポーター２名<br>サロン：逗子６丁目サロン　偶数月不定期土曜日　14 時～16 時　聖マリア小学校南校舎<br>・災害時を視野に入れ、お互いに助け合えるなじみの関係づくりのためサロンを開始した。 |
| 下桜山交友会地区 | チーム名：下桜山しおかぜ体操　サポーター12 名　登録者２名<br>サロン：下桜山しおかぜ体操　毎週火曜日 10 時～12 時　桜山公園（たんぽぽ裏 貸スペース）<br>・介護予防に資する運動として､「逗子しおかぜ体操」を中心としたサロンを、毎週実施する中で地域の顔の見える関係づくりを推進。 |
| 新宿地区 | チーム名：新宿ついでついで活動　サポーター18 名 登録者 14 名<br>サロン：はつらつ体操　毎週月曜日（第２は除く）10 時～11 時　新宿会館<br>サポーター集会：新宿自治会福祉部部会として開催　毎月第４火曜日　14～16 時　新宿会館<br>・自治会の福祉部として、見守り活動＋ちょっとしたニーズ対応を実施。ポールウォーキング１回（10 月）、しおかぜ祭りに協力。 |

沼間小学校地区

| 地区名 | 取り組み内容 |
|---|---|
| 沼間１丁目地区 | チーム名：沼間１丁目災害時みまもり隊　サポーター43 名　登録者５名<br>サポーター集会：不定期　沼間会館<br>・災害時のみの活動。 |
| 沼間２丁目マイキャッスル地区 | チーム名：お互いさまマイキャッスル　サポーター２名　登録者０名<br>サロン：東逗子会館インターネットと麻雀の会　毎週火・金曜日　９時～12 時　東逗子会館<br>：東逗子会館太極拳　毎週木曜日　10 時～12 時　東逗子会館<br>：ラジオ体操　毎週土曜日　８時～　エルデ公園 |
| 沼間３丁目地区 | チーム名：お互いさま沼間三　サポーター29 名　登録者５名<br>サロン：サロンぬままさん　毎月第２火曜日　10 時～12 時　沼間会館<br>サポーター集会：毎月第２火曜日　12 時 30 分～13 時　沼間会館 |
| アーデンヒル地区 | チーム名：お互いさまアーデンヒル　サポーター９名　登録者０名<br>サロン:ふれあいサロンアーデンヒル　毎月第１木曜日　10時～12時　アーデンヒル自治会館<br>サポーター集会：毎月第１木曜日　12 時～12 時 30 分　アーデンヒル自治会館 |
| 沼間６丁目地区 | チーム名：お互いさま・あずま　サポーター９名　登録者０名<br>サポーター集会：隔月　第３木曜日　18 時 30 分～19 時 30 分　ぬくもりの家 |
| グリーンヒル地区 | チーム名：お互いさまグリーンヒル　サポーター27 名　登録者 50 名<br>サロン：ティールームグリーンヒル　毎月第３金曜日　13 時～15 時　グリーンヒル自治会館<br>サポーター集会：毎月第１月曜日　10 時～12 時　グリーンヒル自治会館 |
| 桜山３丁目地区 | チーム名：お互いさま桜山向原　サポーター11 名　登録者１名<br>サロン：サロン桜山向原　毎月第３月曜日　10 時～12 時　桜山生協２階<br>サポーター集会：毎月第２水曜日　10 時～12 時　サポーター宅 |
| 桜山４丁目地区 | チーム名：サロン桜山　サポーター９名　登録者１名<br>サロン：サロン桜山　毎月第２金曜日　10 時～12 時　商工会館<br>サポーター集会：月１回　10 時～12 時　サポーター宅 |
| 桜山５丁目台山地区 | チーム名：つくしサポーターズ　サポーター14 名　登録者０名<br>サロン：ティールームつくし　毎月第４月曜日　10 時～12 時　県営桜山団地集会所(サロン参加者が不足してきたため令和２年３月をもって活動休止) |
| 桜山５丁目番合谷戸地区 | チーム名：お互いさま番合谷戸　サポーター12 名　登録者６名<br>サロン：サロン番合谷戸　毎月第２金曜日　10 時～12 時　福祉会館<br>サポーター集会：毎月第２金曜日　12 時から　福祉会館 |

池子小学校地区

| 地区名 | 取り組み内容 |
|---|---|
| 池子区会地区 | チーム名：お互いさま池子　サポーター24 名　登録者２名<br>サポーター集会：不定期　池子会館 |

| | |
|---|---|
| 東逗子第一団地地区 | チーム名：チーム「まごの手」　サポーター９名　登録者０名<br>サロン：サロンまごの手　月に１回サロン（10 時～12 時）又は映画（13 時～）　東逗子第一団地集会所<br>ポールウォーキング：第３水曜　10 時～11 時 30 分　東逗子第一団地集会所<br>サポーター集会：毎月第１もしくは第２水曜日　９時 30 分～11 時　東逗子第一団地集会所 |
| 東逗子第二団地地区 | チーム名：お互いさま東逗子第二　サポーター９名　登録者３名<br>サロン：サロンとまり木　第１・２・４水曜日　10 時～12 時　東逗子第二団地集会所<br>：サロンふれあい　第３水曜日　10 時～14 時　東逗子第二団地集会所<br>ポールウォーキング：第２金曜日　13 時～14 時・最終土曜日　10 時～11 時　東逗子第二団地集会所<br>サポーター集会：隔月　東逗子第二団地集会所 |
| アザリエ第一自治会地区 | チーム名：アザリエ第一・お互いさま　サポーター19 名　登録者１名<br>サロン：アザリエ第一サロン　不定期　10 時～12 時　東逗子第一団地集会所又は公園<br>サポーター集会：不定期　10 時～12 時　東逗子第一団地集会所 |
| アザリエ第二自治会地区 | チーム名：アザリエ第二自治会内サポーター　サポーター６名　登録者０名<br>サロン：アザリエ第二サロン　毎月第１火曜日　10 時～12 時　アザリエ学校前公園又は池子小学校会議室<br>ポールウォーキング：不定期　10 時～11 時　アザリエ学校前公園 |

久木小学校地区

| 地区名 | 取り組み内容 |
|---|---|
| 山の根自治会地区 | チーム名：お互いさま山の根　サポーター46 名　登録者 20 名<br>サロン：山の根カルチャースクール　毎週火曜日 10 時～12 時<br>：きらきらサロン・いきいきアート　毎月第３金曜日 10 時 30 分～14 時（どちらも熊野神社社務所）<br>サポーター集会：月１回　９時 30 分～11 時　熊野神社社務所 |
| 山の根親交会地区 | チーム名：お互いさま松本谷戸　サポーター11 名<br>サロン：松本谷戸サロン　毎週水曜日 10 時～12 時　山の根振興会<br>・地域包括支援センターと連携して、しおかぜ体操を中心としたサロンを毎週実施。 |
| 久木連合町内会地区 | チーム名：お互いさま久木　サポーター50 名　登録者６名<br>サポーター集会：隔月第３金曜日　15 時～16 時　久木神社社務所<br>・自治会内組織として組み込まれ、単位町内会ごとに活動を展開。自治会活動と連動して、75 歳以上の自治会員の名簿把握と共にそこから要見守り者の状況把握、要支援者の把握を進行。 |

小坪小学校地区

| 地区名 | 取り組み内容 |
|---|---|
| 小坪区会地区 | チーム名：お互いさま小坪　サポーター55 名　登録者 57 名<br>サポーター集会：隔月第３水曜日　10 時～12 時　小坪会館<br>・「見守り活動」の重視とそこから派生する「ニーズ対応」の実施、また地域状況把握のための「マップ更新」、ＰＲ活動と交流の場としての「小坪茶屋」（２回）を実施。 |

| | |
|---|---|
| 光明寺団地自治会地区 | チーム名：お互いさま光明寺団地　サポーター15名　登録者11名<br>サロン：お茶飲み処光明寺団地（年２回開催）<br>サポーター集会：毎月第１木曜日　13時～15時　ハレハレデイテラス等<br>・地域の状況把握や見守り活動を実施。サポーター自ら光明寺団地全戸へのチラシ配布などのＰＲ活動を展開。 |
| 逗子南ヶ丘自治会地区 | チーム名：お互いさま逗子南ヶ丘　サポーター４名　登録者２名<br>・南ヶ丘の公園を活性化する会と連携し、公園を拠点としてＰＲ活動や地域活性化のためのイベント（８月・１月）を実施。 |

※新型コロナウイルス感染症防止のため、上記サポーター集会・サロン・ポールウォーキング・体操教室等は中止となった。（２～３月・中止時期は各団体により異なる）

**（３）生活支援・介護予防サービス体制整備事業（逗子市からの受託事業）**

第１層生活支援コーディネーターとして、地域資源の把握・資源開発・ネットワーク構築・ニーズ対応活動を通じて、多様な地域資源を活用しながら、生活支援・介護予防に係るサービスの体制整備を実施した。また、第２層コーディネーターとの協議、逗子市高齢介護課との打合せ、各小学校区住民自治協議会への出席、地域包括ケア会議及びワーキンググループへの参加等を行った。

ア　社会資源の把握（データ管理、情報収集、更新）

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることを目的として、日々の生活で活用できる便利なサービス情報を集約し、「かながわ福祉サービス振興会」と連携の基、かながわ福祉サービス振興会のホームページ「地域包括ケアシステム」で掲載した。

・掲載数　16業種　238事業所
・支援者（専門職）へ情報収集及び周知：Z-ケアネット・ケアマネ研修会の場で周知
・住民への周知：自治会町内会の回覧板等でチラシ配布及び会合等での説明
・掲載情報の追加：福祉協力店の情報を一元化
：近隣市町における介護タクシー情報の追加（新規12件）

イ　担い手育成（養成講座・研修会の開催）

介護人材不足を念頭に、地域参加型サービスの構築や介護分野への導入のきっかけづくり、さらに介護人材の育成と確保を目的とした各種養成講座を実施した。

(ァ)高齢者生活支援担い手養成研修

訪問型サービスＢの担い手養成として実施した。

＜概要及び参加者＞日程：令和２年１月22日
会場：市民交流センター
参加者：14名

＜対象＞訪問型サービスＢの担い手養成として活動を希望及び検討している方。

＜内容＞市と協議して決定したカリキュラムを実施。
希望者を対象に「訪問型サービスＢ」実施団体での活動見学を実施。

＜講師＞市内介護保険事業所等職員、逗子市職員、当会職員

(ィ)訪問型サービスＢ担い手懇親会

訪問型サービスＢの担い手を対象とした懇親会を予定していたが、新型コロナウィルス感染症の影響により中止となった。

ウ　地域における通いの場の推進

(ァ)新規立上げ支援・継続支援

住民同士の交流や健康維持、地域活性化を目的として、住民主体で展開されるサロン活動等（参加者を固定せず誰もが集える場の提供）を行っている団体に対して、新規立上げや継続支援を実施した。

＜新規立上げ支援＞

・新規立上げサロン：５団体　（令和元年度）
（東逗子会館内２団体、亀ヶ岡団地内、逗子１丁目地域内、一般介護予防事業の参加者主導）

＜継続支援＞

・サロン数：41 団体
・ポールウォーキング活動数：９団体
・アンケート調査の実施：サロンスタッフを対象に調査実施。サロン運営支援に活用した。
・サロン情報冊子作成（更新）：市民への周知、サロン同士の連携等に活用した。
・プログラム、運営に関する助言及び支援。

(ィ)サロン実施団体交流会

サロン同士の連携を図るための情報交換・共有の機会として実施した。

＜概要及び参加者＞日程：令和２年１月 31 日
会場：市民交流センター
参加者：30 名（22 団体）　他、関係者 10 名

＜対象＞市内サロンの担い手、サロン開催を検討している方等

＜内容＞他市及び市内のサロン活動紹介、情報交換

＜講師＞介護保険事業所職員、地域包括支援センター職員、逗子市職員等

(ゥ)住民主体の通いの場への専門職派遣モデル事業の実施（県モデル事業）

住民主体の介護予防に資する活動を充実させるため、サロン等の通いの場において、理学療法士と管理栄養士の専門職を派遣して、専門職からの助言をもとに効果的な活動を実施した。

・対象：「ふれあいサロン新宿」
・参加者：20 名程度（70 代後半～80 代女性が中心）
・期間：令和元年 8 月 21 日～12 月 25 日
※令和２年１月 31 日「サロン交流会」の場で、実施内容の報告を行った。
・専門職の関わり：８/21 初回説明、８/28 事前評価、12/25 事後評価。

エ　総合事業の多様なサービスの検討会の開催

介護予防・日常生活支援総合事業において、多様なサービスに係る住民主体による支援（Ｂ型）の設置、運営のため関係機関及び団体による会合を開催した。

・開催数：９回

(ァ)進行管理

訪問型サービスＢに関して、進行管理と課題検討を行った。

(ィ)移動確保及び送迎の検討

高齢者の移動確保、送迎の仕組み作りに関する検討を行った。

・勉強会:「住民でつくる移動支援」　令和元年６月 26 日　参加者：11 名
「葉山町の取り組み」　令和元年８月　８日　参加者：11 名
・葉山町社会福祉協議会で開催している研修会に参加　合計２回

**（４）障がい者福祉事業**

・手話奉仕員養成講習会の開催

聴覚障がい者福祉への理解を広げることを目的として、初めて手話を学ぶ方を対象に入門課程講習会を葉山町社会福祉協議会と合同で開催した。

＜概要及び参加者＞　日程：平成 31 年４月４日～令和元年８月 22 日（全 20 回）

会場：葉山町役場

受講者：17 名（平成 30 年度 19 名）

＜講師＞逗葉手話講習会講師団

**（５）児童福祉・子育て支援事業**

ア　体験学習施設親子スペース等に係る事業（逗子市からの受託事業）

市が開設している体験学習施設の一部運営を行った。

(ァ)親子遊びの場運営事業

ａ プレイルーム小の運営

未就園児の親子連れが遊んだり、母親等の活動拠点としてのオープンスペース、子育てサークル活動等へのスペース貸出（占有利用）を行った。

ｂ プレイルーム大の運営

未就学児の親子連れが自由に訪れ、遊べる場「ほっとスペース」を開催し、市民交流や市民協働型の事業を展開した。

プレイルーム（大小）来場者数

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 子ども | 553<br>(551) | 667<br>(508) | 684<br>(657) | 661<br>(652) | 548<br>(599) | 652<br>(531) | 647<br>(736) | 588<br>(590) | 508<br>(482) | 630<br>(545) | 587<br>(532) | 10<br>(678) | 6.735<br>(7,061) |
| 大人 | 465<br>(468) | 577<br>(446) | 595<br>(592) | 567<br>(590) | 447<br>(501) | 570<br>(470) | 548<br>(668) | 514<br>(523) | 437<br>(423) | 525<br>(474) | 485<br>(466) | 9<br>(585) | 5,739<br>(6,206) |
| 合計 | 1,018<br>(1,019) | 1,244<br>(954) | 1,279<br>(1,249) | 1,228<br>(1,242) | 995<br>(1,100) | 1,222<br>(1,001) | 1,195<br>(1,404) | 1,102<br>(1,113) | 945<br>(905) | 1,155<br>(1,019) | 1,072<br>(998) | 19<br>(1,263) | 12,474<br>(13,267) |

※（　　）内は、平成 30 年度実績

ｃ 陽だまりサークル

子育て中の親を対象に、友達づくりの場の提供、一時的に子どもと離れリフレッシュできる場の提供を目的に開催した。（年４回開催）

第１回　＜日程＞　　令和元年５月 23 日

＜参加者数＞10 名（定員 15 名・申込者 10 名）

＜内容＞　　「ZUMBA®」（講師　叶朝羽氏）

第２回　＜日程＞　　令和元年６月 13 日

＜参加者数＞８名（定員 15 名・申込者８名）

＜内容＞　　「顔ヨガ　笑顔トレーニング」（講師　吉田万裕子氏）

第３回　＜日程＞　　令和元年 10 月９日

＜参加者数＞８名（定員 15 名・申込者８名）

＜内容＞　　「布花コサージュ作り」（講師　井上みどり氏）

第４回　＜日程＞　　令和元年 11 月 13 日

＜参加者数＞10 名（定員 15 名・申込 14 名　前日キャンセル３名当日キャンセル１名）

＜内容＞　　「カッサ　ヘッドマッサージ」（講師　永井亜佐美氏）

d　おもちゃ病院

毎月第３木曜日、年 11 回（３月は除く）開催した。

e　プレイリヤカー

公園内に遊具を設置し、外遊びを促進するとともに、参加した人々の交流を図った。

プレイリヤカー来場者数

| 開催日 | 4 | | 5 | | 6 | | 7 | | 8 | | 9 | | 10 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 5 | 19 | 10 | 24 | 7 | 21 | 5 | 19 | 2 | 16 | 6 | 20 | 11 | 25 |
| 参加者（組） | 38 (16) | 6 (26) | 12 (22) | 5 (8) | 2 (30) | 36 (0) | 20 (0) | 0 (15) | 19 (29) | 0 (44) | 2 (12) | 6 (0) | 0 (32) | 0 (2) |

| 開催日 | 11 | | 12 | | 1 | | 2 | | 3 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 15 | 6 | 20 | 17 | 31 | 1 | 21 | 13 | 27 | |
| 参加者（組） | 61 (51) | 39 (30) | 2 (20) | 36 (52) | 25 (33) | 18 (4) | 16 (12) | 38 (0) | 0 (2) | 0 (39) | 381 (479) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

（ィ）カフェ事業

通常のカフェとしての運営のほか、様々な市民活動や市民交流を促す場として企画・開催した。

営業時間　　11 時～16 時（L0.15 時 30 分）

11 時～17 時（L0.16 時 30 分）７・８月の平日

営業日数

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日数 | 25 | 27 | 26 | 26 | 27 | 26 | 27 | 26 | 23 | 24 | 25 | 1 | 283 |

メニュー　　簡単なランチ（カレー等）

飲み物（コーヒー・お茶・紅茶等）

アイスクリームの販売

地元商店や手作り弁当販売

焼き菓子・パン類の販売

イベント　　ちょこっとライヴ　　６回

ちょこっとマルシェ　６回

(ゥ)情報事業

子育てが円滑になり、意欲的に取り組めることや孤立せずに子育てできることを目的として、以下の情報の発信を行った。

a　子育て応援紙　陽だまり

未就園児の親を対象にした情報紙「子育て応援紙 陽だまり」の企画・編集・発行を行った。

・年４回発行（夏号・秋号・冬号・春号)、配布部数 2,300 部、配布先 41 ヶ所。

b　えがおレポート

逗子市の子育てポータルサイトにまち情報を掲載した。レポーターは広報などで子育て中の市民を募集した。

(ェ)子育てネットワーク会議

子育て世代の意見を市の子ども・子育て支援施策に反映することを目的とした市民参加型の会議に協力した。

・第１回＜テーマ＞　子ども達の放課後の居場所を考える

＜日程＞　　令和２年１月 30 日
＜参加者＞　６名

イ　イベント保育サポーター派遣事業（一部逗子市からの受託事業）

子育て中の保護者が講演会などに参加しやすいように、講演会開催時に参加者の子どもを一時保育するイベント保育サポーター派遣事業を実施した。

派遣実績

| | | |
|---|---|---|
| サポーター登録者数 | 52 名（52 名） | 市委託 |
| 派遣依頼回数 | 70 件（94 件） | 62 回 |
| 派遣人数 | 延べ 205 名（333 名） | 187 名 |

※（　）内は、平成 30 年度実績

ウ　逗子市養育支援訪問事業（逗子市からの受託事業）

子育て中の世帯など養育支援が必要な世帯について、市保健師等とともに訪問し、家事指導及び援助等を行う事業であるが、令和元年度は０件であった。

**（６）介護予防普及啓発・地域活動支援事業（逗子市からの受託事業）**

地域におけるふれあいサロン等の介護予防事業において、体操や音楽指導の講師による出前講座並びにその調整を行った。

ア　地域介護予防活動支援業務状況

月別状況

| 月 | 業務別実施回数 | | | | | 業務別参加人数 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 体操指導 | 音楽指導 | 健康管理 | 健康指導 | 口腔指導 | 体操指導（人） | | 音楽指導（人） | | 健康管理（人） | | 健康指導 | | 口腔指導 | |
| | (件) | (件) | (件) | (件) | (件) | 参加人数 | 内、高齢者数 | 参加人数 | 内、高齢者数 | 参加人数 | 内、高齢者数 | 参加人数 | 内、高齢者数 | 参加人数 | 内、高齢者数 |
| 4 | 14 | 5 | 0 | 0 | 0 | 227 | 221 | 63 | 63 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | 14 | 5 | 0 | 0 | 1 | 177 | 174 | 95 | 95 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 7 |
| 6 | 12 | 6 | 1 | 0 | 1 | 145 | 142 | 90 | 90 | 13 | 13 | 0 | 0 | 25 | 25 |
| 7 | 11 | 6 | 0 | 0 | 0 | 152 | 150 | 110 | 110 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 110 | 107 | 77 | 77 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 | 10 | 4 | 0 | 0 | 1 | 102 | 100 | 66 | 66 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 | 40 |
| 10 | 14 | 7 | 0 | 0 | 1 | 174 | 169 | 129 | 129 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| 11 | 13 | 6 | 0 | 0 | 1 | 143 | 141 | 81 | 81 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 13 |
| 12 | 14 | 5 | 0 | 0 | 1 | 152 | 149 | 69 | 69 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | 20 |
| 1 | 13 | 4 | 0 | 0 | 1 | 136 | 134 | 58 | 58 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| 2 | 14 | 4 | 0 | 0 | 1 | 159 | 158 | 54 | 54 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | 33 |
| 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 年間合計 | 139 | 57 | 1 | 0 | 8 | 1,677 | 1,645 | 892 | 892 | 13 | 13 | 0 | 0 | 162 | 162 |

イ　逗子市地域介護予防活動支援補助金関連業務

逗子市地域介護予防活動支援補助金について、各サロンの申請等に係るコーディネートや事前審査を行った。

ウ　令和元年度逗子市地域介護予防活動支援補助金交付

・団体数　26 団体（平成 30 年度 25 団体）

**（７）子どものための昼食支援事業「逗子お弁当大作戦」**

新型コロナウイルス感染症防止による臨時休校措置を受け、子どもの食事で困っている世

帯、また、ストレスを抱える保護者の負担軽減等を目的とし、昼食の配布を行った。必要に応じフードドライブに繋げ、継続的な支援も視野に入れ実施した。

日程・配布場所・配布個数

| | 沼間小地区<br>商工会館 | 池子小地区<br>スマイル | 逗子小地区<br>フェスティバルパーク | 久木小地区<br>久木会館 | 小坪小地区<br>小坪コミセン | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3/24 | 24 | 29 | 16 | 28 | 22 | 119 |
| 3/27 | 31 | 31 | 34 | 50 | 27 | 173 |
| 3/31 | 21 | 32 | 34 | 59 | 26 | 172 |
| 4/3 | 33 | 36 | 40 | 70 | 32 | 211 |

合計 675 食

共催：市内子ども食堂スタッフ有志

協力：逗子市、逗子市教育委員会、逗子市民生委員児童委員協議会、逗子市商工会、逗子市食生活改善推進団体若宮会、神奈川県共同募金会

協賛：フードバンクかながわ、スズキヤ、エス・ビー石油有限会社、株式会社ヌマタ、株式会社 FP Office、安田養鶏場、ヨークマート東逗子店、ブロ雅農園、もったいない野菜、Casa MADRE、葉山こども食堂、逗子葉山常備菜研究所、とちぎや、ファームキャニング

## ２．助成事業

各種福祉団体に対し、団体助成金交付事業として助成金交付審査会において、適正な審査を行い、活動費等の助成を行った。

### （１）各種福祉関係団体活動支援

令和元年度当事者等団体助成金交付実績

| 団体数 | 助成額(円) |
|---|---|
| 12　(14) | 400,000　(363,000) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

### （２）ボランティア団体活動支援

令和元年度ボランティア団体助成金交付実績

| 団体数 | 助成額(円) |
|---|---|
| 18　(19) | 590,000　(524,500) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ３．ボランティアセンター事業

### （１）ボランティア活動事業

ボランティア活動に関する相談､登録及びボランティアニーズの需給調整を行うとともに、ボランティアの活動拠点を提供した。また、ボランティアの資質向上と活動領域を広めるための各種講座の開催、ボランティアグループとの連絡調整等、ボランティア活動がより豊かなものとなるよう支援し、地域福祉の向上発展に努めた。

ア　ボランティア相談員によるコーディネート業務

ボランティア活動に関する各種相談に応じるとともに､「ちょっとした困りごと」のニー

ズ需給調整や活動に関する助言などを行った。また、地域活動者（お互いさまサポーター）や自治会と連携した支援体制の構築やボランティア活動の活性化に向けた支援を行った。ボランティア相談、地域支援、個別支援に対する相談は合計件数 94 件（平成 30 年度 204 件）

| 活動希望 | 活動依頼 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 個人 | 団体 | 施設 | 事業所 | その他 |
| 12 | 58 | 6 | 5 | 8 | 5 |

イ　ボランティアの育成支援

登録ボランティアがボランティア活動を行うにあたり、ボランティア活動保険（全額自己負担）に加入し、活動実践した。

・ボランティア活動保険加入の実績

令和元年度ボランティア活動保険加入者数

・個人ボランティア：43 名（平成 30 年度 65 名）

・ボランティアグループ登録者：748 名 40 団体（平成 30 年度 805 名）

ウ　ボランティア村の開催

逗子市民まつりにおいて、「ボランティア村」を開催し、「社協コーナー」、「ボラ協コーナー」を設けた。「社協コーナー」では、当会・共募募金の広報及びフードドライブを行い、「ボラ協コーナー」では、逗子市ボランティア連絡協議会が各種ボランティアの紹介・啓発とバザー、綿菓子の販売を行った。

・開催日：令和元年 10 月 20 日

**（２）災害対応事業（逗子市からの一部受託事業）**

逗子市が行う避難行動要援護者避難支援計画の実施に協力した。逗子市災害救援ボランティアセンターのあり方に関する勉強会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。また、「台風 15 号、19 号」により被災した災害ボランティアセンターに復興支援として職員を派遣した。

ア　台風 15 号による被災地職員派遣

派遣月日：10 月 8 日～11 日（３泊４日）

派遣人数：１名

派遣先：千葉県南房総市災害ボランティアセンター

内　容：ボランティアセンターにおける運営支援、需給調整等

イ　台風 19 号による被災地職員派遣

派遣月日：11 月 13 日～16 日（３泊４日）

派遣人数：１名

派遣先：相模原市災害たすけあいセンター「津久井地区センター」

内　容：ボランティアセンターにおける運営支援、需給調整等

**（３）福祉教育推進事業（逗子市からの一部受託事業）**

ア　福祉教育の推進

(ｱ)市内小・中・高等学校の児童生徒の福祉教育への協力

市内小・中・高等学校からの要請を受け、地域の実情に即した形での福祉体験を通し、

人と人との関わり合いや地域において互いに支え合うことの大切さを学ぶことへの協力を行った。地域の社会資源や地域教育力を活用して実施。

| 学校学年 | 実施日 | 内容 | 講師・ボランティア | クラス |
|---|---|---|---|---|
| 逗子小<br>４年 | ６月 27 日<br>２コマ | 「ふくし」ってなに？ | 飯村　薫氏 | 全クラス合同 |
| | ９月 27 日<br>２コマ | 視覚障がい者との交流<br>誘導体験<br>ロールプレイ | 石井　千栄子氏 | ４クラス合同 |
| | ９月 18、30 日<br>２コマ | ブラインドサッカー | ブエンカンビ横浜 | ２クラス合同 |
| | 10 月８日<br>４コマ | 「こころの授業」 | 宮脇　文恵氏 | ２クラス合同 |
| 沼間小<br>４年 | ９月 30 日<br>２コマ | ブラインドサッカー | ブエンカンビ横浜 | ３クラス合同 |
| | 10 月 10 日<br>２コマ | 荒木さん澤崎さんと運動会プログラムを考える | 荒木　俊彦氏<br>澤崎　弘美氏 | ３クラス合同 |
| | 10 月 30 日<br>２コマ | 「ふくしってなに？」 | 飯村　薫氏 | 各クラス |
| | ２月１日<br>２コマ | 1/2 成人式運動会 | 荒木　俊彦氏 | 全クラス合同 |
| 小坪小<br>４年 | ９月６日<br>２コマ | 視覚障がい者との交流<br>誘導体験<br>ロールプレイ | 石井　千栄子氏 | ２クラス合同 |
| | １月 20 日<br>２コマ | ブラインドサッカー | ブエンカンビ横浜 | ２クラス合同 |
| 久木小<br>４年 | ６月 28 日<br>２コマ | 「ふくし」ってなに？ | 飯村　薫氏 | 全クラス合同 |
| | ９月 18 日<br>２コマ | ブラインドサッカー | ブエンカンビ横浜 | 全クラス合同 |
| 池子小<br>４年 | 11 月 22 日<br>２コマ | 視覚障がい者との交流<br>誘導体験<br>ロールプレイ | 石井　千栄子氏 | 全クラス合同 |
| | ２月 19 日<br>２コマ | ブラインドサッカー | ブエンカンビ横浜 | 全クラス合同 |

(ィ)サマースクールの実施

市立中学校（３校)、県立高等学校（２校)、私立中学・高等学校及び市内在住の生徒（市外への通学者）を対象に、福祉施設（特別養護老人ホーム３、保育所５、障がい者事業所１、親子スペース１）におけるボランティア体験を通し、ボランティア活動などに

参加する意義を学ぶことを目的として実施した。

・オリエンテーション　令和元年７月 29 日
・開催期間　令和元年７月 30 日～８月 31 日
・参加者数　40 名（統計 84 名）　（平成 30 年度　参加者 45 名）
・協力施設数　10 団体

イ　福祉教育チームの実施

逗子市における福祉教育実践の協議及び、具体化したプログラムを検討する場として、福祉教育チームを設置した。このチームでは、福祉教育セミナーの実施とプロジェクトチーム（こころチーム、冊子作成チーム）の実施、福祉学習の見直し等を検討した。

(ァ)　福祉教育チームの開催

・合計９回開催

(ィ)第 16 回福祉教育セミナー「地域共生社会における当事者性を考える」開催

＜概要及び参加者＞日程：令和元年８月９日
会場：市民交流センター
参加者：53 名

＜対象＞地域福祉に興味関心がある市民及び福祉関係者

＜内容＞パネルトーク、基調講演、グループワーク

＜講師＞原田正樹氏（日本福祉大学　社会福祉学部　副学長）

(ゥ)こころの授業「こころプロジェクトチーム」(公立３中学校での授業実践)

a　１年生向け

＜概要及び参加者＞・久木中学校　６月 17 日・28 日　３コマ５クラス（173 名）
・沼間中学校　６月 24 日　３コマ３クラス（83 名）
・逗子中学校　７月９日　３コマ３クラス（105 名）

＜主題＞「生きづらさを抱えた人と地域で共に暮らす
～発達障がいの方への理解から～」

＜全体講話講師＞宮脇文恵氏（宇都宮短期大学 教授）

b　２年生向け

※２校実施予定として、内容検討及び調整を行っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定日が休校となったため、実施できなかった。
（中止：逗子中学校３/９、沼間中学校３/12）

c　３年生向け

＜概要及び参加者＞逗子中学校　令和２年３月２日　３コマ３クラス（118 名）
・認知症サポーター養成講座として実施。
・登録：128 名（生徒・教員）
※他１校の実施予定日が、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できなかった。（中止：沼間中学校３/４）

＜主題＞「生きづらさを抱えた人と地域で共に暮らす
～認知症の方への理解から～」

＜全体講話講師＞宮脇文恵氏（宇都宮短期大学 教授）

d　教員向け

今年度初めて LGBT に関する内容を２学年の生徒に向けて実施するにあたり、周りの大人の理解を深める必要性から、逗子中学校の教員を対象として、研修会を実施した。

＜概要及び参加者＞・令和元年 12 月 25 日
・参加者 21 名
＜講師＞宮脇文恵氏（宇都宮短期大学 教授＞

（ェ）「地域の子育て活動」冊子の作成（冊子作製チーム）

子育て世代に向けた啓発として、地域福祉の関心層を増やすこと、そのきっかけづくりをすることを目的として、子どもに関する活動や、その活動に関わる人たちを紹介する冊子を作成した。

・掲載団体　10 団体（子どもに関する活動を行っている団体に取材した）
・発行部数　2,000 部

ウ　「逗葉地区コミュニティソーシャルワーク基礎研修」開催（逗子市からの受託事業）

＜概要及び参加者＞日程：令和元年９月 13 日　（専門職向け参加者　39 名）
令和元年９月 14 日　（住民向け参加者　48 名）
会場：逗子市役所
※逗子市、葉山町、葉山町社会福祉協議会と共催

＜目的＞「地域とひとりひとりを結ぶために専門職と住民活動が連携し、問題を解決できる方法」を学ぶための研修。

＜内容＞講義、グループワーク

＜講師＞菱沼幹男氏（日本社会事業大学　社会福祉学部福祉計画学科准教授）

エ　「みんなで支えあう地域づくり～地域支えあい学習会～」開催（逗子市からの受託事業）

＜概要及び参加者＞日程：１回目
令和元年６月　４日　（参加者 逗子 23 名、葉山 20 名）
６月 18 日　（参加者 逗子 18 名、葉山 19 名）
２回目
令和元年 12 月３日（参加者 逗子 12 名、葉山 19 名）
12 月 17 日（参加者 逗子９名、葉山 11 名）
会場：逗子市役所

＜目的＞「逗葉地区コミュニティソーシャルワーク基礎研修」受講者を対象に継続的な勉強会を設け、将来的に地域の中で、円滑に課題解決につなげられるようコミュニティソーシャルワークの技術向上を目的とした。

＜内容＞講義、グループワーク

＜講師＞宮脇文恵氏（宇都宮短期大学 教授）
宮﨑千鶴子氏（社会福祉法人聖音会 鎌倉児童ホーム里親支援専門相談員）
（12月３日のみ）

※逗子市、葉山町、葉山町社会福祉協議会と共催

**（４）介護に関する入門的研修（神奈川県社会福祉協議会からの受託事業）**

介護未経験者対象として、基本的な知識の学びや介護分野への導入とすると共に、地域の介護人材の育成を図った。

＜概要及び参加者＞日程：令和元年９月３日～14 日の６日間
会場：福祉会館
参加者：研修修了者 15 名

＜対象＞介護未経験者で介護等に興味関心がある方。

＜内容＞カリキュラムに準じて実施。23 時間の研修。
＜講師＞市内介護保険事業所職員、当会職員他

**（５）介護職員初任者研修**

介護保険事業所の協力を得て介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー２級研修）を開催し、地域の介護人材の育成と確保を図った。参加費無料。

＜概要及び参加者＞日程：令和元年 10 月１日～令和２年１月 25 日
平日夜または土日
会場：福祉会館他
参加者：研修修了者５名

＜対象＞訪問介護等の職を希望している方。もしくは現在福祉職で就労しておりキャリアアップを目指している方。

＜内容＞カリキュラムに準じて実施。44 単元（135.5 時間）の研修。

＜講師＞市内介護保険事業所職員、当会職員他

**（６）みんなでプロジェクトへの協力（みんなでダンス・みんなでソング）**

逗子体育協会、湘南の凪、逗子市手をつなぐ育成会、民生委員児童委員、すこやかいきいき協議会、当会が「みんな」でできるプロジェクトを組織。年齢、立場をこえてそれぞれの能力を発揮して健康向上の時間を楽しく共有することを目的にした。参加費無料。

ア　みんなでダンス

＜概要及び参加者＞日程：毎月第１水曜日 11:00～12:00
会場：逗子アリーナ　格技室
リーダー：逗子市在住ダンサー　安藤国哉氏
参加者：毎週約 15 名　湘南の凪もやい利用者、職員、民生委員児童委員、当会職員

イ　みんなでソング

＜概要及び参加者＞日程：毎月第３水曜日 11:00～12:00
会場：逗子アリーナ会議室
リーダー：逗子市在住声楽家　飯塚氏
参加者：毎週約 15 名　湘南の凪利用者、職員、支援センター利用者、民生委員児童委員、主旨に賛同する地域高齢者、当会職員

**（７）情報カフェ**

高齢者がＩＴ時代を生きるため、自分のパソコン、スマホ、タブレットを持ち込み専門家による指導のもと、問題を参加者同士共有し、カフェ形式で気楽に集う。参加費無料。

＜概要及び参加者＞日程：毎月第４月曜日 10:00～12:00
会場：福祉会館
リーダー：（株）コスタルプランニング松本健一郎氏他５～８名
参加者：毎月 10 人～15 人

# Ⅲ. 自立支援事業部門

## 1. 日常生活自立支援事業（名称：逗子あんしんセンター　神奈川県社協からの受託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者及び判断能力に不安がある方のために、福祉サービスの利用手続き等の援助をはじめ、日常生活に伴う預金の預け入れや引き出しなどを支援する日常的な金銭管理サービス及び通帳・権利書などの重要書類をお預かりする書類等預かりサービスを実施し、地域で自立した生活ができるよう支援を行った。

### （1）相談対応・実績

ア　相談援助件数

| | |
|---|---|
| 新規初回相談 | 23（28） |
| 契約者へのサービス提供に関する訪問活動 | 974（1,098） |
| サービス提供以外で相談者・契約者に関する相談援助 | 2,689（2,856） |
| 合計 | 3,686（3,982） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　新規契約件数

| 種別 | 認知・高齢 | 知的 | 精神 | 身体 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日常的金銭管理 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 |
| 書類等預かり | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 両方契約 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

ウ　契約終了件数

| 種別 | 認知・高齢 | 知的 | 精神 | 身体 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日常的金銭管理 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 |
| 書類等預かり | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 両方契約 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

※契約終了理由：死亡１件、施設入所２件

エ　平成 31 年４月と令和２年３月末の比較

平成 31 年４月（実契約人数 43 名）

| 種別 | 認知・高齢 | 知的 | 精神 | 身体 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日常的金銭管理 | 11 | 8 | 7 | 4 | 0 | 30 |
| 書類等預かり | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 両方契約 | 5 | 2 | 3 | 2 | 0 | 12 |

令和２年３月末（実契約人数 43 名）

| 種別 | 認知・高齢 | 知的 | 精神 | 身体 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 日常的金銭管理 | 11 | 8 | 6 | 5 | 0 | 30 |
| 書類等預かり | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 両方契約 | 5 | 2 | 3 | 2 | 0 | 12 |

**（２）その他**

ア　局内カンファレンス

・令和元年６月４日、７月 16 日、令和２年３月５日、合計３回開催。

・内容は契約及び解約の可否、支援内容の承認や助言、生活支援員選任及び退任の承認。

イ　生活支援員の登録人数

・登録 15 名（現民生委員児童委員１名、民生委員児童委員による推薦１名、ボランテイア団体推薦９名、元民生委員児童委員２名、元消防職員２名）

ウ　弁護士相談（月１回、第４金曜日　14 時～16 時）

| 内容 | 成年後見 | 相続 | 財産管理 | 家族関係 | 金銭ﾄﾗﾌﾞﾙ | 不動産関係 | 近隣ﾄﾗﾌﾞﾙ | 遺言書 | 債務整理 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 3<br>（1） | 4<br>（5） | 0<br>（1） | 2<br>（6） | 1<br>（2） | 1<br>（9） | 1<br>（0） | 1<br>（0） | 3<br>（0） | 2<br>（2） | 18<br>(26) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

エ　広報・啓発（２.成年後見事業を含む。）

・市広報紙（法律相談）

・当会広報紙（法律相談）

## ２．成年後見事業

**（１）法人後見事業**

判断能力の不十分な高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等の権利擁護を図るため、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等、身上監護を中心とした日常生活支援を成年後見人等として実施した。

ア　法人後見業務

| 業務 | 後見 | 保佐 | 補助 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 受任件数 | 4<br>（3） | 2<br>（3） | 0<br>（0） | 6<br>（6） |
| 終了件数 | 0<br>（1） | 1<br>（0） | 0<br>（0） | 1<br>（1） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

**（２）その他**

成年後見制度の普及や円滑な推進のため、相談支援の強化、専門機関とのネットワークを活用した。

ア　成年後見相談（専門員相談）

| 内容 | 制度説明 | 家族関係 | 専門職相談 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 件数 | 2<br>（7） | 8<br>（9） | 9 | 19<br>(16) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

※専門職相談は令和元年度より集計

イ　成年後見相談（月１回　第４水曜日　14 時～16 時）

| 内容 | 概要 | 申立て | 後見事務 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 3<br>（1） | 0<br>（0） | 0<br>（0） | 7<br>（5） | １０<br>（6） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ３．生活困窮者自立相談支援事業（逗子市からの受託事業）

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制へつなぐことにより、生活困窮者の自立を促進することを目的とした自立相談支援を展開した。

### （１）相談対応・実績

ア　新規相談件数

・72 件（継続 59 件　合計 131 件）　※（平成 30 年度新規相談件数 73 件）

イ　対応延べ件数

| 電話 | 来所 | 訪問 | メール | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,075<br>(1,022) | 267<br>(301) | 138<br>(128) | 3<br>(0) | 31<br>(24) | 1,514<br>(1,475) |

※( )内は、平成 30 年度実績

### （２）支援結果等

・常用就職者(支援前失業中等)　10 件(12 件)
・プラン作成件数　24 件(19 件)
・生活保護受給決定者　15 件(10 件)
・生活福祉資金貸付者(生保受給者等除く)　０件（3 件)
・たすけあい資金貸付延べ件数(生保受給者除く)　23 件(32 件)
・食糧支援(アルファ米、ビスケット、白米等)　105 件(120 件)
・生活保護受給者等就労自立促進事業申請者　14 件(14 件)
※( )内は、平成 30 年度実績

### （３）フードドライブ事業の検討・運営推進

生活困窮者支援のための食糧確保の一助とすべく、市民協力によるフードドライブを下記により実施した。

・令和元年 10 月 20 日　　逗子市民まつりにブース設置
・令和元年 11 月 23 日　　逗子教会 仲町橋コンサート会場にブース設置

## ４．家計改善支援事業（逗子市からの受託事業）

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、相談者自身の家計管理能力を高め、早期に生活が再生されることを自立相談支援事業と連携し、家計の見直しや債務整理等の支援を行った。

**（１）相談対応・実績**

・13 件(うち逗子市支援決定　８件)

**（２）支援結果等**

・家計表による家計、金銭管理支援

・債務整理

※債務整理は任意整理０件、自己破産２件、個人再生０件の計２件

## ５．生活支援事業

**（１）資金貸付事業**

ア　生活福祉資金貸付（神奈川県社会福祉協議会からの受託事業）

県社会福祉協議会からの受託により、他の融資を受けることが困難な低所得世帯や障がい者世帯等に対し、民生委員児童委員と当会が窓口となり生活及び相談貸付援助、償還指導を行った。

貸付相談・決定状況

| 区分 | 相談延べ件数 | 内訳 |
|---|---|---|
| 貸付相談 | 348<br>(311) | 一般貸付 310 件（252）<br>※主な相談内容　福祉資金、教育資金、緊急小口資金<br>不動産担保型生活資金 24 件（40）<br>要保護世帯向け不動産担保型生活資金０件（０）<br>総合支援資金 14 件（19） |
| 貸付決定 | ３<br>（４） | 一般貸付３件（４）<br>不動産担保型生活資金０件（０）<br>要保護世帯向け不動産担保型生活資金０件（０）<br>総合支援資金０件（０） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　たすけあい資金貸付

低所得世帯等を対象に、緊急かつやむを得ない状況にある者に対し、福祉事務所、ハローワーク及び民生委員児童委員等と連携し、貸付・相談援助・返済指導を行った。

対応状況

| 相談延べ件数 | 貸付件数 | 貸付総額(円) | 償還総額(円) |
|---|---|---|---|
| 125（228） | 35（57） | 290,000（451,000） | 325,000（534,000） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

**（２）生活援護事業**

ア　災害援護

火災等に罹災し、全焼・全壊・死亡及び半焼・半壊・重傷の世帯に対し、見舞金を支給する事業。令和元年度は７件であった。

対応状況

| 災害時の状況 | 全焼 | 全壊 | 半焼 | 半壊 | 死亡 | 重傷 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 2<br>（2） | 0<br>（0） | 2<br>（1） | 2<br>（0） | 1<br>（0） | 0<br>（0） | 7<br>（3） |
| 金額（円） | 30,000<br>(30,000) | 0<br>（0） | 20,000<br>(10,000) | 10,000<br>（0） | 15,000<br>（0） | 0<br>（0） | 75,000<br>(40,000) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　交通遺児援護

県社会福祉協議会からの交付金と当会財源により、交通遺児に対し、小中学校入学時又は中学校、高校卒業時の祝金等の支給を行う事業。令和元年度は０件であった。

支給状況

| 給付金種類 | | 件　数 | 金　額 |
|---|---|---|---|
| 激励金 | | 0<br>（0） | 0<br>（0） |
| 内訳 | 小学校入学 | 0<br>（0） | 0<br>（0） |
| | 中学校入学 | 0<br>（0） | 0<br>（0） |
| | 中学校卒業 | 0<br>（0） | 0<br>（0） |
| | 高等学校卒業 | 0<br>（0） | 0<br>（0） |
| 見舞金 | | 0<br>（0） | 0<br>（0） |
| 合計 | | 0<br>（0） | 0<br>（0） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ６．在宅支援事業

### （１）フレンドリーヘルパー派遣事業

登録によるフレンドリーヘルパーが、市内に住む高齢者や心身にハンディのある方、出産家庭、乳幼児を子育て中の方等に対して、主に掃除・洗濯・調理等の家事援助、買物・通院同行・薬取りなどの支援活動、子どもの見守り等を行った。

ア　ヘルパー活動（高齢者対応）

| 内容 | 人数・活動時間数 |
|---|---|
| 利用者登録数 | 123 名　（85 名） |
| ヘルパー登録者数 | 48 名　（50 名） |
| 派遣人数 | 延べ 375 名　（364 名）<br>月平均 31.25 名　（30.3 名） |
| 派遣時間 | 延べ 5,296 時間　（4,812 時間）<br>月平均 441.3 時間　（401 時間） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　ヘルパー活動（乳幼児対応）

| 内容 | 人数・活動時間数 |
|---|---|
| 利用者登録数 | 10 名　（28 名） |
| ヘルパー登録者数 | 22 名　（22 名） |
| 派遣人数 | 延べ 38 名　（40 名）<br>月平均 3.1 名　（3.3 名） |
| 派遣時間 | 延べ 135.5 時間　（199.5 時間）<br>月平均 11.2 時間　（16.6 時間） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

ウ　フレンドリーヘルパー定例研修会

フレンドリーヘルパーの資質向上のため定例研修会を開催した。

研修実施状況

| 実施月 | テーマ | 講師名 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 5 月 | フレンドリーヘルパー活動の変更について | 当会職員 | 16 名 |
| 9 月 | 生活と家事 | 当会職員 | 15 名 |
| 12 月 | 認知症の方のサポート | 神奈川県認知症介護指導者<br>緒方弘美氏 | 12 名 |
| 2 月 | いくつになっても食は楽しく～高齢期における栄養と簡単介護食 | 訪問管理栄養士　森田千雅子氏 | 14 名 |

**（2）あゆむサービス事業**

一時的又は継続的に家事援助等を必要とする方に対し、サービスを提供する事業であり、当該世帯の福祉の向上を図るために実施した。また。介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体の訪問型サービス事業提供団体として実施した。

ア　活 動 実 績

| 内容 | 人数・活動日数 |
|---|---|
| 利用者登録数 | 25 名　（12 名） |
| ヘルパー登録者数 | 34 名　（17 名） |
| 派遣人数 | 延べ 72 名　（44 名） |
| 派遣日数 | 延べ 362 日　（191 日）<br>月平均 30.1 日　（4.3 日） |
| 利用時間（ゴミ出し除く） | 延べ 118.5 時間　（83.5 時間） |
| 利用回数（ゴミ出し） | 延べ 253 回　（78 回） |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　研 修 会

資質向上のための定例研修会をフレンドリーヘルパー研修会と合同開催した。

**（３）家族介護者支援事業（逗子市からの受託事業）**

「家族介護者教室」を企画、開催した。在宅で介護する方を対象に、介護技術や知識の習得支援、介護方法に関する相談指導、当事者同士の情報交換等を目的として実施した。合計参加者 36 名。

| 日程 | テーマ | 講師 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 10 月 11 日 | 介護の思いがすれちがわないために～毎日のサポートのポイント～ | 樽井彰子氏（NPO 法人かまくら支援機構　理事長)、青木雅人氏（グレイスケア逗子鎌倉　管理者） | ８名 |
| 10 月 25 日 | 介助の仕方と在宅での医療を学ぼう | 久合田浩幸氏（合同会社クゴリハクゴリハ鍼灸院)、磯田信子氏（逗葉地域在宅医療・介護連携相談室） | 13 名 |
| 11 月 30 日 | いくつになっても食は楽しく | 森田千雅子氏（訪問管理栄養士） | ７名 |
| 12 月 14 日 | 支え合って地域で生きる | 田島利子氏（優和会グループホームあんずの家ホーム長） | ８名 |

**（４）お元気確認サービス事業**

ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯等を対象に、平日の朝に電話等でお元気確認を行い、ご家族等指定連絡先に報告を行った。

・利用人数　５名（電話確認５名）

**（５）ひとり暮らし高齢者訪問指導事業(逗子市からの受託事業)**

おおむね 65 歳以上の単身世帯を訪問し、心身の状況及び家族等の状況の実態を把握するとともに生活上、介護上の相談及び助言その他必要な相談及び助言を行った。

| 月 | 区分 | 逗子 | | 桜山 | | 沼間 | | 池子 | | 山の根 | | 久木 | | 小坪 | | 新宿 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 訪問件数 | 在宅 | 182 | 121 | 401 | 244 | 429 | 283 | 291 | 180 | 137 | 94 | 289 | 171 | 326 | 217 | 111 | 64 | 2,166 | 1,374 |
| | 不在 | (198) | 61 | (396) | 157 | (438) | 146 | (288) | 111 | (160) | 43 | (339) | 118 | (389) | 109 | (137) | 47 | (2,345) | 792 |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ７．さくら貝サービス事業所

**（１）居宅介護支援事業（介護保険事業）**

介護支援専門員（ケアマネジャー）が介護サービス計画（ケアプラン）の作成管理及び給付管理を行った。

ア　利用人数

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用人数 | 67 (55) | 67 (56) | 68 (59) | 68 (57) | 72 (59) | 73 (58) | 71 (57) | 71 (61) | 71 (63) | 69 (63) | 71 (64) | 69 (66) | 837 (718) |
| 予防（再掲） | 12 | 11 | 12 | 12 | 13 | 14 | 14 | 14 | 14 | 15 | 15 | 14 | 160 |

※（　）内は、平成 30 年度実績

**（２）居宅訪問介護サービス事業（介護保険事業）**

訪問介護員によるサービス提供（身体介護・生活援助・訪問型サービス）を行った。

ア　利用人数及び利用時間数　（表記は時間：分）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 利 用 人 数 | 131 (138) | 132 (142) | 128 (137) | 122 (140) | 128 (139) | 130 (141) | 127 (141) | 126 (142) | 123 (138) | 119 (134) | 122 (126) | 115 (130) | 1,503 (1,648) |
| 予防（再掲） | 29 | 31 | 29 | 29 | 28 | 28 | 28 | 28 | 27 | 26 | 25 | 26 | 334 |
| 利 用 時 間 数 | 1555:25 (1,479:45) | 1603:35 (1,623:55) | 1489:10 (1,594:00) | 1517:30 (1,628:10) | 1503:05 (1,670:30) | 1467:10 (1,580:15) | 1640:25 (1,658:55) | 1525:05 (1,634:45) | 1408:15 (1,481:45) | 1338:05 (1,400:30) | 1399:15 (1,329:30) | 1426:35 (1,504:30) | 17,873:35 (18,586:30) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　利用時間数内訳　（表記は時間：分）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 身 体 介 護 | 721:30 (630:05) | 726:10 (697:00) | 699:20 (632:30) | 708:35 (621:40) | 694:30 (659:50) | 654:30 (609:00) | 755:00 (668:10) | 690:30 (666:30) | 643:50 (595:30) | 604:10 (593:50) | 699:20 (552:20) | 667:10 (677:10) | 8,264:35 (7,603:35) |
| 生 活 援 助 | 659:55 (624:50) | 702:55 (692:30) | 635:30 (724:55) | 625:25 (768:45) | 634:05 (767:40) | 643:35 (751:55) | 704:00 (748:15) | 659:15 (757:45) | 616:20 (698:10) | 589:35 (654:20) | 561:05 (630:35) | 602:55 (661:00) | 7,634:35 (8,480:40) |
| 訪問型 ｻｰﾋﾞｽ | 174:00 (224:50) | 174:30 (234:25) | 154:20 (236:35) | 183:30 (237:45) | 174:30 (243:00) | 169:05 (219:20) | 181:25 (242:30) | 175:20 (210:30) | 148:05 (188:05) | 144:20 (152:20) | 138:50 (146:35) | 156:30 (166:20) | 1,974:25 (2,502:15) |
| 合 計 | 1555:25 (1,479:45) | 1603:35 (1,623:55) | 1489:10 (1,594:00) | 1517:30 (1,628:10) | 1503:05 (1,670:30) | 1467:10 (1,580:15) | 1640:25 (1,658:55) | 1525:05 (1,634:45) | 1408:15 (1,481:45) | 1338:05 (1,400:30) | 1399:15 (1,329:30) | 1426:35 (1,504:30) | 17,873:35 (18,586:30) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

**（３）障害者総合支援事業**

身体障害者居宅介護等事業（家事援助・身体介護・通院介助・重度訪問介護）、移動支援事業（移動支援）を行った。

ア　身体障害者居宅介護等事業　（利用時間及び利用人数）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時間 | 136:00 (151:30) | 138:30 (143:30) | 125:30 (161:45) | 161:00 (162:00) | 148:30 (176:00) | 145:30 (155:30) | 145:00 (167:30) | 147:30 (155:00) | 128:30 (139:30) | 144:30 (125:30) | 127:30 (135:00) | 148:30 (143:00) | 1696:30 (1,815:45) |
| 利用人数 | 11 (13) | 11 (12) | 11 (12) | 12 (13) | 12 (13) | 12 (13) | 12 (13) | 12 (13) | 12 (11) | 12 (10) | 11 (12) | 12 (10) | 140 (145) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　移動支援サービス　（利用時間及び利用人数）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 時間 | 96:00 (96:30) | 87:30 (87:00) | 70:30 (84:30) | 69:30 (58:00) | 48:00 (83:30) | 48:30 (82:00) | 67:30 (90:30) | 70:00 (92:15) | 77:00 (89:00) | 48:00 (77:30) | 56:00 (67:00) | 47:00 (87:00) | 785:30 (994:45) |
| 利用人数 | 8 (8) | 7 (9) | 8 (8) | 6 (7) | 6 (6) | 5 (7) | 5 (8) | 5 (8) | 7 (9) | 5 (9) | 8 (7) | 7 (8) | 77 (94) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ８．地域包括支援センター（逗子市からの受託事業）

担当地域における高齢者に対し、心身の健康保持及び生活の安定のための必要な支援を行った。

### （１）総合相談支援業務

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対応実件数 | 83<br>(74) | 117<br>(82) | 123<br>(77) | 139<br>(87) | 124<br>(75) | 137<br>(81) | 127<br>(74) | 124<br>(78) | 133<br>(72) | 124<br>(89) | 91<br>(74) | 96<br>(88) | 1,418<br>(951) |
| 対応延件数 | 227 | 316 | 265 | 279 | 301 | 310 | 297 | 270 | 302 | 314 | 231 | 403 | 3,515 |

※（　）内は　平成 30 年度実績

### （２）権利擁護業務

ア　成年後見制度

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対応実件数 | 1<br>(0) | 5<br>(1) | 8<br>(3) | 5<br>(1) | 5<br>(2) | 3<br>(1) | 3<br>(1) | 3<br>(0) | 1<br>(0) | 9<br>(0) | 4<br>(1) | 9<br>(3) | 56<br>(13) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　高齢者虐待への対応

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対応実件数 | 2<br>(0) | 5<br>(1) | 5<br>(0) | 1<br>(0) | 3<br>(0) | 2<br>(0) | 4<br>(0) | 6<br>(0) | 3<br>(0) | 7<br>(0) | 11<br>(1) | 8<br>(1) | 57<br>(3) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

ウ　困難事例への対応

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対応実件数 | 3<br>(3) | 3<br>(0) | 4<br>(0) | 5<br>(0) | 3<br>(0) | 2<br>(0) | 5<br>(0) | 8<br>(0) | 6<br>(0) | 9<br>(3) | 5<br>(1) | 9<br>(0) | 62<br>(7) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

エ　消費者被害の防止

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対応実件数 | 0<br>(0) | 3<br>(0) | 1<br>(2) | 0<br>(0) | 0<br>(0) | 0<br>(0) | 0<br>(0) | 3<br>(0) | 0<br>(0) | 0<br>(0) | 0<br>(0) | 1<br>(0) | 8<br>(2) |

※（　）内は　平成 30 年度実績

### （３）包括的・継続的ケアマネジメント業務

ア　介護支援専門員への助言等

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 対応実件数 | 4<br>(4) | 9<br>(2) | 4<br>(1) | 3<br>(8) | 6<br>(6) | 5<br>(3) | 5<br>(1) | 4<br>(0) | 4<br>(5) | 4<br>(4) | 2<br>(3) | 4<br>(2) | 54<br>(39) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　介護支援専門員対象の研修会等開催

・ケアマネサロンの開催（他の地域包括支援センターと合同開催）　10 回　77 名参加

**（４）介護予防ケアマネジメント業務**

| 月 | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 当年度計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 委託 | 契約件数 | 2<br>(3) | 3<br>(7) | 1<br>(2) | 5<br>(5) | 4<br>(6) | 1<br>(2) | 1<br>(0) | 3<br>(8) | 2<br>(2) | 1<br>(0) | 3<br>(1) | 0<br>(3) | 26<br>(39) |
| | 給付件数 | 111<br>(133) | 111<br>(130) | 105<br>(128) | 108<br>(132) | 112<br>(124) | 110<br>(127) | 109<br>(129) | 108<br>(128) | 107<br>(123) | 107<br>(117) | 100<br>(110) | 100<br>(109) | 1, 288<br>(1, 490) |
| 包括 | 契約件数 | 2<br>(8) | 1<br>(10) | 2<br>(5) | 2<br>(2) | 2<br>(6) | 2<br>(3) | 1<br>(3) | 4<br>(5) | 1<br>(3) | 3<br>(3) | 2<br>(2) | 0<br>(2) | 22<br>(52) |
| | 給付件数 | 93<br>(85) | 91<br>(84) | 94<br>(89) | 96<br>(90) | 97<br>(97) | 99<br>(93) | 101<br>(100) | 86<br>(93) | 102<br>(98) | 103<br>(90) | 103<br>(91) | 93<br>(93) | 1, 158<br>(1, 103) |
| 給付件数合計 | | 204<br>(218) | 202<br>(214) | 199<br>(217) | 204<br>(222) | 209<br>(221) | 209<br>(220) | 210<br>(229) | 194<br>(221) | 209<br>(221) | 210<br>(207) | 203<br>(201) | 193<br>(202) | 2, 446<br>(2, 593) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

**（５）認知症及び地域活動に関する取り組み**

ア　認知症に関する取り組み

・認知症サポーター養成講座　４回　延べ参加人数 96 名参加

・認知症カフェの開催　10 回　延べ参加人数 197 名参加

（当事者、家族、ボランティア、関係者）

イ　地域活動に関する取り組み

・民生委員児童委員協議会への参加　20 回

・お互いさまサポーター集会、地域サロン等への参加　34 回

・逗子警察と特殊詐欺に関する定期情報交換　12 回

・お互いさま逗子３・４と見守り対応勉強会　１回

・地域の薬局にて出張相談会開催　２回

**（６）地域包括ケアシステム構築に向けての取り組み**

地域包括ケア会議及びワーキンググループへの参加

・地域包括ケア会議に参加　２回

・地域包括ケア会議ワーキンググループに参加　３回

**（７）地域ケア会議推進事業**

ア　個別課題に関する地域ケア会議　３回開催

イ　地域課題に関する地域ケア会議　４回開催

・「高齢者の住まいの課題について」

・「高齢者の住まいの課題について２」

・「認知症の人の買い物支援について」

・「アセスメント結果をどの様に生かすか」

ウ　介護予防のための地域ケア会議　３回開催

### （８）生活支援・介護予防サービス体制整備事業（逗子市からの受託事業）

第２層生活支援コーディネーターとして、地域資源の把握・資源開発・ネットワーク構築等について第１層コーディネーターと連携し、生活支援・介護予防に係るサービスの体制整備を実施した。

・第１層コーディネーターとの打ち合わせ　12 回
・逗子市高齢介護課との打ち合わせ　12 回
・多様なサービス検討会に参加　５回
・久木住民自治協議会ふれあい部会に参加　８回
・介護予防の取組みとして「逗子しおかぜ体操」を通じて、介護予防、地域づくりの取り組みを実施。（３か所継続開催、１か所新規立ち上げ、評価会３回、延べ参加者 815 名）
・住民主体の生活支援サービスをつくるために住民と協働しアンケート調査を実施。（82%の回収率）

### （９）その他

ア　地域包括支援センター連絡会議

・地域包括支援センターの円滑な運営・事業展開を図るため、行政と他のセンターによる定期連絡会に出席した。

イ　独居高齢者等情報交換会

・地域の独居高齢者の把握及び情報交換を目的に行政、ひとり暮らし訪問事業担当者と情報交換をした。また、ひとり暮らし台帳作成のための訪問業務を実施した。

# Ⅳ．その他

## １．逗子市福祉会館管理運営事業（逗子市からの受託事業）

福祉会館の指定管理者として、市民に使いやすい施設運営を目指し管理運営を行った。

室別利用状況

| 区分 | 会議室 | | 研修室 | | ボランティアコーナー | | 小会議室 | | その他 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 |
| 計 | 545<br>(670) | 6,205<br>(8,214) | 282<br>(320) | 3,529<br>(4,395) | 158<br>(193) | 1,886<br>(2,041) | 222<br>(243) | 1,712<br>(1,878) | 0<br>(00) | 0<br>(00) | 1,207<br>(1,426) | 13,332<br>(16,528) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

利用者別利用状況

| 区分 | 行政関係 | | 福祉団体 | | 各種団体 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 |
| 計 | 11<br>(21) | 235<br>(373) | 1,131<br>(1,329) | 12,327<br>(15,534) | 65<br>(78) | 770<br>(621) | 1,207<br>(1,426) | 13,332<br>(16,528) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

有料件数と金額

| | |
|---|---|
| 件数 | 68　　(78) |
| 金額（円） | 44,025(49,350) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ２．基金等運営事業

### （１）あゆむ銀行の運営

預託のあった善意（金品）を、預託者の主旨に基づき地域に還元した。市民の方々から多くの善意が寄せられた。

ア　金銭

| 目的別 | 件　数 | 金　　額(円) |
|---|---|---|
| 一般福祉 | 137　(121) | 767,736　(730,287) |
| 障がい児者福祉 | 0　(0) | 0　(0) |
| 高齢者福祉 | 1　(1) | 30,000　(10,000) |
| 児童福祉 | 4　(0) | 20,000　(0) |
| ボランティア活動 | 0　(0) | 0　(0) |
| 貸付事業 | 0　(0) | 0　(0) |
| 福祉基金 | 0　(0) | 0　(0) |
| 地域安心生活サポート事業 | 0　(3) | 0　(2,164) |
| 生活困窮者自立支援事業 | 0　(1) | 0　(151,600) |
| 合　　計 | 142　(126) | 817,736　(894,051) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　物品

・食器、電動自転車、洗濯洗剤、ペットボトルキャップ、食料品など。

**（２）福祉基金の運営**

福祉基金（ボランティア基金）の基金果実を法人運営事業の事務費等として活用した。

・基金果実額　619,863 円

## ３．車いす・イベント機器の貸出

各種団体等に車イス、テント、机、イス、綿菓子機、ポップコーン機、もちつきセット等を有料（車イスは無料）で貸し出すとともに、市民活動を支援するため、印刷機・コピー機の利用を提供した。

福祉機器等貸出状況

| 貸出物品 | 車イス | テント | 机 | イス | 綿菓子機 | ポップコーン機 | もちつき | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 26<br>(32) | 6<br>(9) | 10<br>(14) | 8<br>(12) | 15<br>(16) | 5<br>(8) | 3<br>(4) | 73<br>(95) |

※（　）内は、平成 30 年度実績

## ４．社会福祉実習生の受け入れ

福祉人材の育成を目的に近隣大学等からの依頼による実習生を受け入れた。

・県立保健福祉大学１名

・受入期間：令和元年８月 13 日～９月 14 日

## ５．駐車場管理運営事業

地域福祉事業推進のための財源を確保するため、小坪海浜地駐車場の駐車場営業を行った。

・小坪海浜地駐車場：契約台数 47 台（令和２年３月 31 日現在）

## ６．その他

**（１）神奈川県共同募金会逗子市支会事務局**

ア　一般募金実績額

| 募金別 | 実績額（円） | 件　数 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 戸別募金 | 2,917,245<br>(3,324,333) | 9,328<br>(9,806) | |
| 街頭募金 | 300,368<br>(266,176) | 20<br>(20) | 街頭募金実績：20 団体 226 名（延べ）が参加<br>市内４箇所 |
| 法人募金 | 390,000<br>(490,000) | 47<br>(55) | ＤＭ発送数（第一信 1,150 通、第二信 546 通） |
| 学校募金 | 90,078<br>(107,227) | 13<br>(13) | 市内小・中・高等 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 職域募金 | 178,191<br>(163,209) | 44<br>(47) | 一般職域及び公共施設合計 44 件 |
| イベント募金 | 3,081<br>(0) | 2<br>(0) | 市内のイベント開催に集めた募金 |
| その他の募金 | 20,183<br>(45,277) | 4<br>(5) | |
| 合計 | 3,899,146<br>(4,396,222) | 9,458<br>(,9946) | |

※（　）内は、平成 30 年度実績

イ　年末たすけあい募金実績額

| 募金別 | 実績額（円） | 件　数 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 戸別募金 | 2,884,805<br>(3,208,431) | 9628<br>(10,223) | |
| 街頭募金 | 59,743<br>(83,451) | 11<br>(12) | 街頭募金実績：11 団体 38 名（延べ）が参加 |
| 法人募金 | 0<br>(0) | 0<br>(0) | |
| 学校募金 | 0<br>(0) | 0<br>(0) | |
| 職域募金 | 33,141<br>(44,963) | 8<br>(10) | |
| イベント募金 | 0<br>(0) | 0<br>(0) | |
| その他の募金 | 0<br>(13,000) | 0<br>(4) | |
| 合計 | 2,977,689<br>(3,349.845) | 9,647<br>(10,249) | |

※（　）内は、平成 30 年度実績

ウ　令和元年度神奈川県共同募金会逗子市支会委員会の開催実績

・第１回　令和元年５月 30 日
・第２回　令和２年１月 23 日
・第３回　新型コロナウイルス感染症予防の為中止

エ　第 43 回神奈川県福祉作文コンクール

・市内応募作品　小学生の部 20 篇（うち推薦２篇）、中学生の部 113 篇（うち推薦２篇）。
・県域応募作品合計は、8,861 篇。

オ　共同募金配分

平成 30 年度赤い羽根共同募金、年末たすけあい募金で集められた募金を地域福祉活動の財源として、令和元年度は以下の事業に配分した。

| 事業名 | 金額 |
|---|---|
| 当事者等団体育成事業 | 443,000 円 |
| ボランティア活動育成事業 | 690,000 円 |
| 情報提供事業 | 215,000 円 |
| 手話奉仕委員養成講習会 | 15,000 円 |

| | |
|---|---|
| 福祉功労者顕彰 | 126,000 円 |
| 地域福祉共通事業 | 3,881,000 円 |
| 合　　計 | 5,370,000 円 |

（総配分額　5,370,000 円）